

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会社名	びすた VISTA株式会社			代表者名	大迫 信治		
				窓口担当	大迫 岳志		
事業内容	真空機器の開発、製造、販売、委託試験			URL	http://www.vista-vac.com		
主要製品	真空計測器、真空試験、チタン製真空部品、極低温真空システム、超高真空、蒸着用機器						
所在地	〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田 6-9-2						
電話/FAX 番号	0555-23-0501 / 0555-72-8581			E-mail	sales@vista-vac.com		
資本金(百万円)	25	設立年月	2002年9月	売上(百万円)	80	従業員数	7

2. PR事項

『 高度な真空技術をベースに

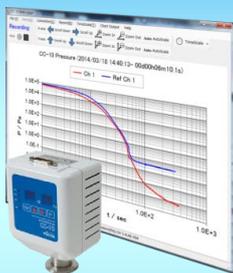
世の中になく真空製品をお客様と一緒に開発します 』

弊社は、真空機器の専門企業です。長年開発の最前線で培った真空計測技術、イオン・電子技術、極低温技術、超高真空部品技術をもとに自社開発の真空計測器を販売するとともに、様々な企業からの委託で開発や試験を数多く実施しています。大学や研究機関との連携実績も多く、サポインなどの公的助成金による開発実績も多くあります。

＜ 自社製品および委託開発や委託試験の実績 ＞

■ 真空計測器

ワイドレンジ真空計 CC-10



大気圧から超高真空まで1台で何の操作も要らずに連続計測。本体に圧力表示付き。セットポイントリレー、RS485通信を装備。お客様自身でのクリーニングメンテナンスも容易にできます。

オプションのデータロガーソフト P-Logger を併用すると、排気データをPC画面にリアルタイム表示し、記録も可能。測定中にマーカーを付けコメントを書いて保存可能。また、設定した圧力でお知らせメールを送信する機能が付いているので、装置を離れていても安心。

残留ガス成分測定機能付き 真空計 SC-22



新開発の独自方式によって低真空でも残留ガス成分の測定ができます(10⁻⁶Pa~50Pa)。全圧真空計としても大気圧から超高真空まで測定可能。全自動なので排気開始や大気導入の時にもON/OFF操作は不要で誰でも簡単に使えます。真空装置に繋いでおけば突然のリークやガス放出などの異常を素早くキャッチし不良の低減に役立ちます。ヘリウムやアルゴンを吹き付けてリーク探しなどのメンテナンスにも利用できます。フィラメントを持たず、汚れに強く、汚れてもユーザーメンテナンスが容易に可能。

ヘリウム不要の新方式 リークディテクター



新方式のセンサーにより高価で入手困難なヘリウムを使わず、アルゴンや窒素などで高感度な漏れ試験を可能にしたリークディテクターです。

ヘリウムの代わりにアルゴンを使用した真空チャンバ法の漏れ試験や、逆にワークを真空排気して大気から漏れてくる窒素を検出した漏れ試験を行うことも可能です。試験ガス(検出ガス)はワンタッチで切り替えができます。広い範囲、10⁻²Pam³/sec~10⁻⁹Pam³/sec (10cc/min~10⁻⁶cc/min)の漏れ試験が可能。

■ 委託真空試験および委託開発

- ・真空中動作試験
- ・真空熱サイクル試験
- ・ガス放出測定
- ・蒸気圧測定
- ・真空計校正サービス



- ・Heクライオポンプ
- ・宇宙環境試験装置
- ・極高真空イオンポンプ
- ・冷却装置



宇宙、エネルギー、電子デバイスなど、様々な企業から真空試験や開発を請けています。

■ チタン製真空部品

- ・チャンパー/フランジ/配管部品
- ・ゲートバルブ/トランスファーロード
- ・電流端子など.....



3. 特記事項 (得意技術以外にPRしたい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

- 令和2年度やまなし産業大賞(大賞)を受賞(リークディテクタ)
- 平成21年~24年 および 平成26年~28年: 経済産業省「戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)」採択
- 平成19年~20年 および 平成22年~24年 および 平成29年~30年: 山梨県支援事業による研究
- 真空計測技術、極低温技術、超高真空部品技術等を活かしてロボット関連事業の製品開発をサポートします。